



途上国との互惠ビジネス開発による 地域経済の発展

今後 20 年以内に日本の人口は 1 割減り、経済規模は 1995 年を下回るとも言われます。インバウンド効果で賑わう大都市圏だけで、活力に満ちた日本を取り戻せるのでしょうか。青年達が地元地域で働き甲斐、生き甲斐を見つけられる地域産業をどう再興できるのでしょうか。この問いに答えようと、平成 26 年度から国際貿易投資研究所（東京・築地）で有識者が経験と知見を重ね合わせ、一つの結論に至りました——「世界経済のエンジンを取り込もう」。エンジンは新興国・途上国、その主役は企業です。

その国々の自然・資源・文化・歴史・生活・人材に潜在する可能性に、日本の地域が自治体を軸に工業・農業試験場、大学・高専等の研究・教育機関、業界団体を中心に絆を誇る地場企業のヒトと技術、さらに市民活動（NGO・NPO）をも結び合わせれば、ユニークな商品・サービスを開発できるのではないかと。双方の企業活動を融合して「ならでは」の付加価値を生み出し、双方の地域課題の解決と活性化を図れるのではないかと。全国から収集した先行事例、拡大発展に向けた地域環境・条件の整備、企業や NPO などの取り組み課題等につき、5 人の講師による講演と皆様との意見交換の機会をご用意させて頂きました。

寒さ厳しくまた晦日のご多用のなか恐縮ですが、下記のとおりご案内のうえ皆様のお越しを切にお待ち申し上げます。

セミナー「途上国との互惠ビジネス開発による地域経済の発展」

日時：2019年2月28日（木）14時～17時

於：福井市地域交流プラザ（AOSA 6階 研修607）

セミナー次第

1. 途上国と日本の地域との互惠ビジネスモデル
研究会座長・元拓殖大学教授 長坂 寿久
2. グローバル視点の共通価値創造（CSV）で成功した企業に学ぶ
ユニバーサルデザイン総合研究所所長 赤池 学
3. JICA 協力事例に見る「途上国と日本の地域との互惠ビジネス」
独立行政法人国際協力機構（JICA）国際協力専門員 本間 徹
4. 地域発展と NPO 活動
認定 NPO 法人パルシック代表 井上 礼子
5. グローバル化における地域中小企業の戦略として見た場合の互惠ビジネス
福井県立大学地域経済研究所教授 池下 譲治
6. 質疑応答

<講師略歴・プロフィールは裏面にあります>

司会：湯澤 三郎（国際貿易投資研究所専務理事・隔月刊「世界経済評論」編集長）

お申し込み：裏面（次頁）要領に沿って 2 月 21 日迄にお申し込み下さい（先着 70 名様迄）

主催：一般財団法人国際貿易投資研究所 <ITI>（東京都中央区築地 1-4-5）www.iti.or.jp

共催：福井県立大学地域経済研究所

後援：ふくい貿易促進機構、福井商工会議所、ジェトロ福井貿易情報センター、

一般財団法人貿易産業協力振興財団 <ITIC>（東京都港区虎ノ門 1-1-23）

お申し込み記載要領

(会場の都合上、先着 70 名様迄申し受けます。)

ご芳名、お役職、e-mail、電話番号を明記のうえ、
下記メールアドレスまでお申し込みください。(2月21日締切)

国際貿易投資研究所 seminar@iti.or.jp

お問い合わせ先：一般財団法人国際貿易投資研究所 (ITI)

専務理事 湯澤三郎 syuzawa@iti.or.jp

電話 03-5148-2601 FAX 03-5148-2677

※定員超過によりご参加いただけない方のみ、その旨ご連絡いたします。

※受講票は発行いたしません。

セミナー講師の略歴・プロフィール

【長坂 寿久 ながさか としひさ】

(一財)国際貿易投資研究所客員研究員。本研究委員会座長。大学卒業後、現ジェトロ(日本貿易振興機構)入構、シドニー、ニューヨーク、アムステルダム駐在。1999～2013年拓殖大学国際学部教授、国際関係論(NGO・NPO論)。『フェアトレードビジネスモデルの新たな展開』(編著、2018年)等、著書多数。

【赤池 学 あかいけ まなぶ】

プロジェクトデザイナー、(株)ユニバーサルデザイン総合研究所所長、社会システムデザインを行うシンクタンクを経営し、環境・福祉対応の商品・施設・地域開発を手がける。地域の資源、技術、人材を活用した数多くのものづくりプロジェクトにも参画し、(社)CSV開発機構、(社)環境共創イニシアチブの代表理事も務める。

【本間 徹 ほんま とおる】

独立行政法人国際協力機構(JICA)国際協力専門員(Senior Advisor)(民間セクター開発：投資・貿易・産業振興)。ミャンマー投資企業管理局 JICA 投資振興アドバイザー、OECD 金融企業局投資課(在フランス)、インドネシア商工省 JICA 中小企業振興専門家、JICA アフリカ貿易投資アドバイザー、青年海外協力隊(ザンビア)、建設会社(起業支援等)等歴任、英国マンチェスター大修士課程(産業戦略貿易政策)了、訪問経験 115 か国。

【井上 礼子 いのうえ れいこ】

特定非営利活動法人パルシック代表理事。1980年からアドボカシーと調査研究などを行う NGO、アジア太平洋資料センター(PARC)に参加。2008年、民際協力とフェアトレードを主とする団体としてのパルシックを設立。東日本大震災被災者支援、スリランカ、パレスチナ、シリア難民支援などの事業に取り組む。

【池下 譲治 いけした じょうじ】

福井県立大学 地域経済研究所教授。1980年日本貿易振興機構(JETRO)入構。その後、ジェトロニューヨークセンター、福井県ニューヨーク事務所長、ジェトロクアラルンプールセンター、(公財)中曽根康弘世界平和研究所上席研究員、ジェトロシドニーセンター所長代理、国際大(IUJ)講師、ジェトロクアラルンプール事務所長等を経て現職。英国ストラスクライド経営大学院 MBA、慶應大学経済学部卒。